

日本蜘蛛学会第 45 回大会

会期 : 2013 年 8 月 24 日 (土)・25 日 (日)

会場 : 高知大学農学部 (物部キャンパス) 3 号棟 1-13 教室

(〒783-8502 南国市物部乙 200 番地)

日 程

8 月 24 日 (土)

受 付	9:00～
開 会	9:50
一般講演 (口頭発表)	10:00～12:00
昼 食	12:00～13:00
一般講演 (口頭発表)	13:00～14:15
写真撮影	14:15～14:25
ポスター発表	14:30～15:10
シンポジウム	15:20～17:20
総 会	17:30～18:20
懇親会	19:00～21:00

8 月 25 日 (日)

受 付	9:30～
一般講演 (口頭発表)	10:00～11:45
閉 会	11:45

- 役員会** 8 月 23 日 (金) 高知大学農学部 1 号棟 2 階・小会議室 2 (控え室: 小会議室 1)
 - 編集委員会 13:30～14:20
 - 評議員会 14:30～15:50
 - 自然保護委員会 16:00～17:00

大会案内

●受付

- ・受付は会場付近に設置します。
- ・当日参加も可能です (大会参加費一般 3,000 円, 学生 2,000 円, 懇親会費一般 5,000 円, 学生 3,000 円)。
- ・受付で名札をお渡しします。懇親会に出席される方の名札にはマークをつけますのでご確認ください。なお、名札入れは借り物ですので、お帰りの際には必ず受付にお返し下さい。

●一般講演 (口頭発表)

- ・講演時間は発表 12 分, 質疑応答 3 分の計 15 分です。10 分で 1 鈴, 12 分で 2 鈴, 15 分で 3 鈴を鳴らします。
- ・PowerPoint のファイルを USB フラッシュメモリ (または CD-R, DVD-R) に入れてお持ちいただき, 会場内の映写用パソコン (OS: Windows 7, PowerPoint 2010) のデスクトップにファイルをコピーして, 文字化け等

がないか事前にチェックしてください。

- ・発表時の PowerPoint 映写は発表者ご自身で操作してください。
- ・口頭発表の講演者は次の発表の座長をお願いします。最初の座長は事務局で担当します。

●ポスター発表

- ・ポスターボードの大きさは、縦 150 cm、横 90 cm です。ポスターは 1 日目の昼までに設置してください。
- ・1 日目の午後のセッション時にはポスター前で説明をお願いします。奇数・偶数番号毎に 25 分交代です。
- ・ポスター発表をされる方は、受付後ただちにポスターをご掲示ください。ピンは事務局で用意します。
- ・ポスターは 25 日の大会終了時（早めに帰られる方は、お帰り時）までご掲示ください。

●シンポジウム

- ・講演時間は発表 25 分、質疑応答 5 分の計 30 分です。開始から 20 分で 1 回、25 分で 2 回、30 分で 3 回ベルを鳴らします。また、企画者の趣旨説明 10 分および総合討論 10 分とします。
- ・座長は企画者をお願いします。

●懇親会

- ・懇親会は 8 月 24 日（土）19 時から海辺の果樹園（高知県香南市夜須町手結山 506-1）にて行います（p.3 地図参照）。18:30 頃（総会終了後）に大会会場から送迎バスが出ます。

●昼食

- ・8 月 24・25 日の昼食は弁当（要予約）を用意します。弁当を希望／キャンセルされる方は遅くとも開会の 1 週間前までにはお申し出ください。
- ・会場付近にコンビニ・食堂・購買・ATM は一切ありません。ジュースの自動販売機はあります。

●禁煙

- ・キャンパス内は所定の場所以外禁煙です。

●文献

- ・販売または無料配布する文献は大会終了時まで会場で展示できます。できるだけ事前にご連絡ください。事務局では場所のみ提供します。

●宿泊

- ・宿泊の斡旋は行いません。各自でご予約をお願いします。ホテルは 高知駅・はりまや橋付近に多数あります。

●駐車場

- ・無料の学生駐車場が利用できます。空いている枠内にご自由にお止めください。事前申請は必要ありません。会期中置きっぱなしにされても結構です。門限はありません。構内には一方通行路がありますので標識にご注意ください。

●物部キャンパスへの交通

- ・大学の公式案内ホームページ (<http://www.kochi-u.ac.jp/outline/access/monobe/>)
- ・物部キャンパスは空港からバスで 3 分、市街地からバスで 30～40 分です。高知市中心部に宿泊し、そこからバス・レンタカー・自家用車で通う方法をおすすめします。また、よさこいネット (<http://www.attaka.or.jp/>) の交通情報もごらんください。
 - 飛行機利用
高知龍馬空港～羽田・伊丹・福岡・名古屋間で就航。羽田～高知は 1 日 10 便／約 1 時間 30 分。伊丹～高知は 1 日 6 便／40 分。空港周辺にレンタカー会社あり。
 - 空港から JR 高知駅へのアクセス
空港バス（土佐電ドリーム・高知駅前観光）から、はりまや橋・高知駅まで 40 分程度。片道 700 円。
 - JR 利用：本州方面から高知駅へのアクセス
 - ・岡山駅で特急「南風」に乗り換え、高知駅下車。所要時間約 2 時間半。（会場に直接来られる場合は「後免（ごめん）」駅下車後、タクシー乗車。片道 2,000 円。）

・高速バス：東京・名古屋・大阪・京都・神戸・岡山・広島・高松・松山・徳島・福岡から高速バスがあります。東京・新宿駅～高知駅は1日1便、約11時間。

○高知市中心部から会場へのアクセス

空港バス（土佐電ドリーム・高知駅前観光）：「農学部前」下車。40分。片道700円。タクシー：高知市中心部～物部キャンパスまで4,000～5,000円。

○バス会社HP：

- ・土佐電鉄 <http://www.tosaden.co.jp/bus/airport.php>
- ・高知駅前観光 <http://kochiekimaekanko.jp/time.html>

○自動車利用（岡山方面から）

早島ICから瀬戸中央道を通り高知道に入る。物部キャンパスへは「南国」インター下車後20分。はりまや橋へは「高知」IC下車後15分。岡山IC～高知ICの所要時間は約2時間。東京IC～高知ICは795km（約9時間）。

会場までの周辺地図



懇親会場までの周辺地図（会場から東へ約8km）



◆ 8月24日(土)

9:00 受付開始・開場

9:50 開 会

●一般講演(口頭発表)

10:00 O-1 荒川真 [箕面市]

飼育下におけるムロズミソレグモ幼体の生態

10:15 O-2 ○鈴木佑弥 (静岡県立磐田南高等学校)

静岡県西部小笠山におけるクモ相 ～ ヤリグモ *Rhomphaea sagana* の生態調査を中心として ～

10:30 O-3 ○田中一裕¹・渡康彦² (¹宮城学院女子大・一般教育,²芦屋大・臨床教育)

昼行性ウヅキコモリグモは昼も夜も捕食する

10:45 O-4 ○飯田博之・河野勝行・武田光能 (野菜茶業研究所)

ウヅキコモリグモ幼体における血縁個体間の体サイズのばらつきの季節変動

11:00 O-5 繁宮悠介¹・○中田兼介² (¹長崎総科大・人間環境,²京都女子大)

ギンメッキゴミグモの飼育方法と親子間の体色の相関について

11:15 O-6 ○田中幸一・馬場友希・楠本良延 (農業環境技術研究所)

水田におけるアシナガグモ属とコモリグモ科の種組成・個体数の地理的違い:

福島県と鹿児島県の調査結果

11:30 O-7 ○原口岳¹・太田藍乃²・中森泰三³・藤井佐織³・萩原佑亮⁴・菱拓雄⁵・森章³・水町衣里⁶・大園享司¹・陀安一郎¹ (¹京大・生態研,²国立科学博物館,³横国大・環境情報,⁴京大・農,⁵九大・足寄研究林,⁶京大・iCeMS)

羅臼岳における標高傾度に沿った地表性クモ類の群集変化

11:45 O-8 高須賀圭三 (神戸大・農・昆虫多様性・学振 PD)

クモヒメバチ類による寄主クモの網操作

12:00~13:00 昼 食

13:00 O-9 奥村賢一 (長崎県立諫早高等学校)

九州産ヤチグモ類の分布境界

13:15 O-10 井原庸 (広島県環境保健協会)

ヒバヤミサラグモの地理的変異:生殖隔離形質としての雌雄交尾器の特異的な対応と交尾行動

13:30 O-11 ○鶴崎展巨¹・梅原将史²・佐藤隼斗¹ (¹鳥取大・地域,²(株)東洋技研)

四国におけるアカサビザトウムシ種群の分布と染色体数の地理的分化

13:45 O-12 ○片山詔久¹・笈昌英¹・宮澤光博² (¹名市大院システム自然科学・²農業生物資源研)

蜘蛛糸の分子構造や分子配向に関する赤外顕微イメージング

14:00 O-13 関根幹夫 [奈良県生駒郡三郷町]

子どものためのクモの観察会 - 奈良で10年余 -

●写真撮影 (会場内の予定)

14:15～14:25

●一般講演 (ポスター発表)

14:30～15:10 5題

14:20～14:45 奇数番号ポスター

14:45～15:10 偶数番号ポスター

15:10～15:20 休憩

●シンポジウム 「クモ類の地理的種分化と分散能力」

15:20～17:20

15:20 趣旨説明 企画者：伊藤 桂 (高知大・農)

15:25 S-1 ○Yung-Chul Park¹, Dong-Joa Lee², Riichi Hashimoto³, Jung-Sun Yoo⁴, Joo-Pil Kim⁵ and Jae-Chun Choe⁶ (¹Department of Forest Environment Protection, Kangwon National University, ²Donong Middle School, ³[Ise City], ⁴National Institute of Biological Resources, Environmental Research Complex, ⁵Arachnological Institute of Korea, ⁶Division of EcoScience, Ewha University)

Intraspecific phylogeny and phylogeography of a Korean spider species, *Uroctea compactilis* (Araneae Oecobiidae)

15:55 S-2 ○糸川義雅¹・伊藤桂²・早川宗志³・三浦収⁴・横山潤⁵・荒川良²・福田達哉² (¹高知大・院・総合人間自然科学, ²高知大・農, ³(独)農環研, ⁴高知大・総合研究センター, ⁵山形大・理)

ニホンアカザトウムシを用いた系統進化学的研究

16:15 S-3 Joo-Pil Kim and ○Sung-Hun Ye (The Arachnological Institute of Korea)

A new species of the genus *Callobius* Paik, 1996 (Araneae: Amaurobiidae) from Korea

16:45 S-4 林守人 (宮城教育大学・ノッティンガム大学)

クモにおける飛行能力と帆走能力および潜水能力の関連性

17:15 総合討論

●総会 17:30～18:20

● ポスタータイトル一覧

- P-1 相知紀史 (平戸中学校)
クモは足から油を出すのか
- P-2 Jung-Sun Yoo¹, Ji-Young Kim², Hye-Ri Kim², Seung-Tae Kim³ and ○Yung Chul Park² (¹National Institute of Biological Resources, Environmental Research Complex, ²Department of Forest Environment Protection, Kangwon National University, ³Research Institute for Agriculture and Life Sciences, Seoul National University)
Molecular phylogeny of Korean wolf spiders based on two mitochondrial genes
- P-3 ○鶴崎展巨・田中佑希・石田裕樹・山田恭平 (鳥取大・地域)
サトウナミザトウムシにおける B 染色体の増減をともなう染色体数の地理的分化
- P-4 ○糸川義雅¹・伊藤桂²・早川宗志³・三浦収⁴・横山潤⁵・荒川良²・手林慎一²・福田達哉² (¹高知大・院・総合人間自然科学,²高知大・農,³(独)農環研,⁴高知大・総合研究センター,⁵山形大・理)
ニホンアカザトウムシの系統間交雑に関する研究
- P-5 ○矢部寛延¹・片山詔久¹・宮澤光博² (¹名市大院システム自然科学,²農業生物資源研)
赤外分光法を用いたシロカネグモなどのクモ糸の分子構造研究

◆ 8 月 25 日 (日)

9:30 受付開始・開場

●一般講演 (口頭発表)

- 10:00 O-14 ○Kyung-Seo Park¹, Dong-Joa Lee², Joo-Pil Kim³ and Jung-Sun Yoo⁴
(¹Chuncheon Girls' Middle School, ²Donong Middle School, ³Arachnological Institute of Korea, ⁴National Institute of Biological Resources, Environmental Research Complex)
How does climate change affect the distribution of two Korean *Uroctea* spider species, *U. lesserti* and *U. compactilis*?
- 10:15 O-15 ○片山元気¹・岸本圭子²・田中洋¹・遠藤知二³・橋本佳明⁴・市岡孝朗¹
(¹京大院・人環,²東大院・総合文化,³神戸女学院大,⁴兵庫県立大)
熱帯雨林の林冠部におけるアリとクモの排他的空間分布
- 10:30 O-16 ○宮下 直・直江将司・西嶋翔太・谷川明男 (東大・農)
クモの採集記録を基にした広域スケールでの生息適地解析
- 10:45 O-17 ○須黒達巳・八畑謙介 (筑波大院・生命環境)
Evarcha sp. (C) とは何か ―核 DNA からの検討―

- 11:00 O-18 Joo-Pil Kim and ○Jun-Ho Chae (The Arachnological Institute of Korea)
 A new species of the genus *Sinopoda* Jäger, 1999 (Araneae: Sparassidae) from Korea
- 11:15 O-19 谷川明男 (東大・農・生物多様性)
 沖縄島北端にキムラグモ属のクモがもう1種いる
- 11:30 O-20 入江照雄 [熊本市]
 九州のマシラグモ類 (3)
- 11:45 閉会

物部キャンパス
 会場案内図および駐車場

